

株式会社DENT

■事業

最新5軸CAD／CAMシステム導入による
完全社内製造化計画

■対象類型

革新的サービス

■導入機械装置

松風S-WAVEスキャナー D2000、松風S-WAVEミリングマシン DWX-51D
CAMソフト G02dental、KDFシタリングファーマス Zircon

工程の内製化で
生産性が向上

【経営理念】

歯科医療の発展、人々の健康に貢献すると共に、社員の笑顔と豊かな人生を創出します。

歯科技工所の株式会社DENTは、2004(平成16)年、中村正明代表取締役が、個人で事業を始めた。徐々にスタッフが増え、人材育成のためにも2020(令和2)年に法人化。高精度で審美性に優れたクラウン(かぶせ物)やインレー(詰め物)、フィット感のいい義歯などを製作。高い技術力で、歯科医師からの信頼も厚い。

補助事業により、コンピューターを使って義歯などを設計・製造する最新の5軸CAD/CAMシステムを導入し、手作業では扱えなかったジルコニアも加工できるようになり、すべての工程を自社内で行うことで、生産性の向上につながった。

ジルコニアはセラミックの一種で金属並みの強度があり、さまざまな加工が可能。セラミックを焼きつけることによって天然歯のような美しい白い歯を作製でき、耐久性にも優れている。近年、歯の治療によく使われるが、加工には専用の機械などが必要となる。

高精度スキャンで、
ジルコニアを加工、焼結まで

導入したのは4点。歯科医師が作製した型を預かって、「松風S-WAVEスキャナー」で高精度のスキャンを行う。27本の青色LEDラインを照射でき、作業速度が大幅にアップ。複数のスキャンを同時に行うオールインワンスキャンニングも可能になった。

「松風S-WAVEミリングマシン」は、削り出しによって歯の詰め物などを加工する。X、Y、Z軸に、回転軸と傾斜軸を加えた5軸で同時加工できるため、より複雑な形状にも対応できる。

「CAMソフト」は、スキャナーのデータをミリングマシンへつなぐために使用。「KDFシタリングファーマス」は半焼結状態のジルコニアを、融点よりも低い温度まで加熱して焼き固めるジルコニア焼結専用の炉で、コンパクトな本体で多機能。



中村正明 代表取締役

☐ ものづくり技術 ☒ 革新的サービス



- 1 スキャナー(中央)に型を置き、高精度のデータをとる
- 2 ミリングマシン
- 3 それぞれの工程でデジタル化が進む

短納期、利益率アップで
売り上げ増へ

ほぼ全工程を社内で行えるため、県外への外注に比べ、納期が短縮でき、利益率もアップ、製品の価格も抑えることが可能になった。

CAD/CAM関連の加工物は需要が増しており、今後はさらに売り上げ増を見込んでいる。従来から参加している、関係者による研究会などでも積極的にアピールする予定だ。

歯科技工の現場では、人手不足を解消するために機械化やデジタル化が進んできたが、その機械も人が動かす必要がある。中村代表取締役は「最終的に大事なのは人材育成」と強調。「作り手に患者さまへの思いがあればあるほど、よいものができる。技術だけではなく、人間性も出る。そういう思いのある人を創出したい」と話している。

■Company Data

株式会社DENT



仕事の合間には笑顔が絶えないスタッフと

代表者名：中村 正明
設立年：2020(令和2)年
資本金：3,000千円
従業員数：5名
主たる業種：医療業
本社：〒690-0015
松江市上乃木4-12-10
電話：0852-25-4122
FAX：0852-33-7122